

迎春

将来展望に立った布石を



播磨町長

清水ひろ子

新年 明けまして おめでとうございます。
本年も皆様方にとって希望に満ちたよきお年でありますよう、お祈り申し上げます。

昨年は国政において政権交代が行われ、国の政治のあり方が大きく変化した年でもありました。国、県、町の事業の多くは連動しておりますので、国で行われました「事業仕分け」などは、今後少なからず地方自治体の事務事業にも影響するものと考えております。平成22年度の事業につきましては、国、県の動向と共に社会・経済状況も見据えながら慎重な事業展開を図ってまいりたいと思っております。

ただ、どんな時代にあっても将来に配慮した投資は必要であると思っております。木を見て森を見ずの行政運営にならないよう将来展望に立った布石を行ってまいりたいと思っております。

町の中もいろいろな都市施設なども増え、宅地化が進みいつそう都市化がすすんでおります。まちの発展を願いながら、世代を超えた「ふれあい」があり、あたたかく誰にとっても居心地のいいまちづくりを進めてまいりたいと思っております。

本年もどうぞよろしく願いたします。

住民参加で地方自治の確立を



播磨町議会議長

杉原 延享

輝かしき平成22年を迎えるにあたり、議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は国内外で政権交代がなされ、アメリカオバマ政権に続き、鳩山政権が誕生いたしました。国民の期待に満ちた船出であります。

しかし、経済不況・雇用対策は一刻も早い立て直しが急務であります。政府におきましても、その対策は講じているにもかかわらず、国民生活はますます困窮の度を強くしており深刻であります。

一方、地方行政におきましても、商工業の振興、医療・福祉の充実、安全・安心、環境、教育等々住民生活に直結した新たな行政課題も山積しております。

鳩山政権では「地域主権」を提唱しており、これら行政課題の解決には、住民の皆様と対話を進め、共に語り合い、共に知恵を出し合い、共に汗をかきながら、住民参加がなければ解決できないのであります。住民主権の町づくりの時代です。ぜひとも、皆様の参加をいただき、地方自治を確立しなければなりません。

議会としても住民との対話による相互理解を深め、住民福祉の向上と住民の皆様が安心して過ごせるよう、全力投球をまいります。

新しい年が皆様にとってご多幸の年でありますことをご祈念申し上げます念頭のご挨拶いたします。

あけまして
おめでとう
ございます

議長

杉原 延享

副議長

毛利 豊

議員（議席順）

勝 樂 恒 美
福 原 隆 泰
松 本 か かり
河 野 照 代
渡 辺 文 子
田 中 久 子
中 西 美 保 子
河 南 尚 博
宮 尾 尚 子
古 川 美 智 子
岡 田 千 賀 子
小 原 健 一
藤 原 秀 策
藤 田 博
永 谷 修
小 西 茂 行



公職選挙法により、政治家は、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。
ご理解とご協力をお願いいたします。